



しょうがく ねんせい くん おな くん なぐ  
小学3年生のたけし君は、同じクラスのまさる君を殴ってしまいました。

「やーい、めがねざる猿」とからかわれたからです。たけし君は生まれつき目が悪く  
ていつもメガネをかけています。まさる君は「痛いよー」と泣き出しました。

いえ かせ かせ はな  
家に帰って、お母さんに話しました。

「たけしのきも気持ちはよく分かるわ。でもなぐ殴ってはいけない。メガネをかけなけれ  
ばお友達ともだちの顔も黒板こくばんの字もはつきり見えないことを、まさる君くんに話したらき  
つとわわ分かってくれるよ」とお母さんかあ。

「でもまさる君くんとは話したくない」とたけし君くん。

「たけしのつらいきも気持ちもまさる君くんをなぐ殴ったことも、イエス様さまはよくご存知ぞんじなん  
だよ。まさる君くんをなぐ殴ったことを、イエス様さまにもまさる君くんにもあやま謝あやまってね」とお母  
さんかあは優しくやさいい言いました。

そうか、僕ぼくのきも気持ちをイエス様さまはご存知ぞんじなんだ。

「イエス様さまごめんなさい」たけし君くんはつぶやきました。

あす がっこう い なぐ殴なぐったりしてごめんね。これからも仲良なかよくしようね」とま  
さる君くんにあやま謝あやまろうと思おもいました。



せい く  
聖句

わたし あい たが あい あ  
「私わたしがあなたがたを愛したように、互いに愛し合いなさい」

ヨハネによる福音書ふくいんしょ 15章しょう 12節せつ